

平成 29 年度 事業報告

I. 主要会議

1. 平成 29 年 5 月 25 日（木）理事会、評議員会同時開催
 - ・平成 28 年度事業報告・決算案の承認
 - ・役員の変更、専門委員会の承認
 - ・卒業生基金室の進捗状況報告と基金・寄附活動への協力の報告
 - ・YNU 同窓会・校友会会長連絡会の報告
 - ・校友会新入生歓迎会の報告
 - ・平成 29 年度ホームカミングデーの開催日及び名称変更（横国 Day）の報告
 - ・平成 29 年度校友会総会開催日の報告

2. 平成 29 年 10 月 18 日（水）理事会、評議員会同時開催
 - ・平成 29 年度事業計画進捗状況と上半期支出実績及び年間収支見込の報告
 - ・YNU 同窓会・校友会会長連絡会の報告
 - ①校友会及び各同窓会費の納入率の改善方策案について
 - ②神奈川県内企業経営者との懇話会開催について
 - ・YNU 寄金の報告
 - ・長谷部学長からの近況報告
 - ・横国 Day、校友会総会の報告
 - ・校友会、同窓会合同イベントの報告

3. 平成 30 年 3 月 13 日（火）理事会、評議員会同時開催
 - ・平成 30 年度事業計画案、予算案の承認
 - ・平成 30 年度役員の一部改選案の承認
 - ・YNU 寄金の報告
 - ・長谷部学長からの近況報告
 - ・平成 30 年度一般入試「諸経費等の納入通知について」の報告
 - ・平成 30 年度横国 Day 開催日の報告
 - ・平成 30 年度新入生歓迎会開催日の報告
 - ・平成 30 年度横浜港ナイトクルーズ開催日の報告
 - ・平成 29 年度 5 学部と校友会主催講演会実施結果の報告
 - ・平成 29 年度模擬面接会実施結果の報告

II. 主要事業実績

1. 入学時（1 年次対象）の事業（新入生向け）

新入生の校友会への入会を促進し、入学直後の学生が大学生活にスムーズに溶け込み、有意義な大学生活を送るための支援を行うため、以下の事業を実施。

○まなび座

- ・キャリア教育支援の一環として、1 年生（前期）に社会人基礎力養成講座「まなび座プロジェクト」を開講。主体的に考え取り組む姿勢を育成。卒業生講師派遣で支援。
- ・市村光之准教授（高大接続・全学教育推進センター）が担当

○学事暦カレンダー（配布用）

平成 30 年 4 月入学会費納入者と現会員向けの学事暦カレンダーを作成（おもに保護者向け）。

○入学案内パンフレット

大学からの入学手続き案内に校友会案内パンフレットなど各同窓会案内と同封。

*会費納入者には「会費納入礼状+会員証」送付

○新入留学生懇親横浜港クルーズ乗船会

・校友会・各同窓会合同企画イベントにおける校友会負担分（主に留学生の負担分）。

・5月24日（水）・26日（金）の2回実施。述べ300人が参加。

○ノベルティー

平成 30 年 4 月入学の新規会員用記念品作成経費。

（平成 29 年 4 月入学生には携帯バインダーを作成。）

○校友会歓迎会

・6月22日（木）約40名の新入生が参加。

・第一食堂（れんが館）で軽食およびソフトドリンクでを支援。

目的：校友会の認知度向上、新会員に年間活動を紹介し参加促進を図る。

例えば、校友会行事写真等の貼付。YAC などコンテスト説明コーナーや、学生生活全般の相談コーナー等を設けたり、音楽系のサークルの協力など得て、楽しい雰囲気、先輩学生会員や若手同窓生会員との交流で気軽に今後の交流のきっかけづくりの雰囲気を演出。

○その他

・入学式（4月4日）直後に保護者同席の場で、校友会会長から挨拶・校友会主旨説明。

・入学式の前日の各学部・EP ごとのオリエンテーションで、校友会の説明（同窓会案内と並行）。

・学部別に開催される保護者会（入学式午後を中心に開催）で校友会の説明同窓会案内と並行）。

2. 広報活動事業

校友会の活動を広く広報し、会員数の拡充を目指し、以下の事業を実施する。

○会報誌印刷費

「横浜国立大学校友会会報誌」を発行し、校友会の活動や横浜国立大学の動向などについて情報提供を行う。会員相互の絆を深めるため活躍している卒業生や在校生の紹介も掲載。

○会報誌通信・運搬費（会員加入促進活動）

校友会報誌送付（8月末に今年度事業途中報告と今年度事業計画を保護者に報告）。

○学内・学外広報費

YNU のブランドアップを目指し、同窓生や現役学生・教員の活躍等を紹介するチラシ等を作成。

○ホームページ更新作業費

校友会の認知、関心を高めるため随時情報発信を行った。

○Facebook ページ運営経費

ページ用有料素材費等。

○校友会業務用情報基盤

G Suite Basic 15 ライセンス（12ヶ月分）およびドメイン維持費。

3. 全学生対象の事業

全学生を対象に、キャリア教育支援や大学生活を彩る様々なイベントを支援し、校友会の存在意義や同窓生とのネットワーク構築の大切さを実感して貰うため、以下の事業を実施。

○校友会による地域実践教育支援プロジェクト

ゼミやサークル等で行っている地域実践活動について支援。（公募事業）

○学生による実践型教育イベント（コンテスト）支援

学生が考える実践型教育を募集し、優秀な取り組みに賞金を授与。

○講演会 外部講師招へい講演会

5学部が校友会と共催して講演会を実施

平成28年度同様に学部と共催の講演会実施

・教育学部

参加人数

日時：1/24（水）第5限 16：30～17：30

250名

場所：教育6号館101教室

講師：親野 智可等氏

テーマ：「先生の仕事ってどうなの？ ～もと先生だった教育評論家が本音を暴露！～」

・経済学部

日時：7/18（火）第5限 16：15～17：45

33名

場所：経済学部講義棟101教室

講師：坂井 豊貴氏（慶応義塾大学経済学部教授）

テーマ：多数決の使用法と代替案

・経営学部

日時：11/7（火）第4限 14：40～16：10

180名

場所：経営学部講義棟1号館（N3-5）108教室

講師：伊藤邦雄（一橋大学CFO教育研究センター長、中央大学
特任教授、日本会計研究学会前会長）

テーマ：コーポレートガバナンス改革にみる経営・会計のダイナミズム

・理工学部

日時：1/19（金）第3限 13：00～14：30

190名

場所：理工学部講義棟 A棟 202室

講師：伊藤 俊彦氏（株）日立製作所 社会イノベーション・プロジェクト本部
ソリューション・ビジネス推進本部 副本部長

テーマ：YNUからグローバルに広がるビジネスチャンス

・都市科学部

日時：2/5（月） 18：00～19：30

240名

場所：教育文化ホール 大集会室

講師：辻 慎吾（森ビル株式会社 代表取締役社長）

テーマ：磁力ある都市づくり～既成概念を覆すヒルズのイノベーション～

- ・全部局を対象とした講演会についても実施を模索する。

○横国 PR 動画 Project

YNU キャンパスの四季の風や校友会行事、サークル活動の動画を編集し PR 動画を作成し、校友会入会促進、新入生幹事勧誘、海外同窓会などにも提供。

○企画募集 Project

公募型企画で、学生が実施したいと考えているが、資金が足りず実施出来ないような企画を募集し、優秀な企画を支援。

○異文化交流

学内における留学生と日本人学生との交流の場を企画。

○新入生学生幹事勧誘

新入生から学生幹事を勧誘するための経費（ポスターの作成等）

○グローバル化と日本人（異文化中心）

- ・キャリア教育支援の一環として、2年生以上を対象に実施（2単位）。講師謝金を支援。
- ・主担当：市村光之准教授（高大接続・全学教育推進センター）

○グローバルビジネス実践講座（ビジネス中心）

- ・キャリア教育支援の一環として、2年生以上を対象に実施（2単位）。講師謝金を支援。
- ・各種業種の海外勤務者からの体験談をベースに、国の制度や国民性等も含めて実践的な知識を提供。一部、英語の授業も実施。
- ・主担当：大雄智教授（経営学部）（全学部に開放）、コーディネータは関仁非常勤講師が担当

○インターナショナルウィーク支援

H28年度は「留学モチベーションアップイベント」として実施していた事業。本学の学生に海外留学に興味を持ってもらい、派遣者数を増やすための取り組み。国際戦略推進機構が中心になって開催する留学体験者や本学に交換留学してきている学生からの体験談等、様々なイベントを企画。

○アプリコンテスト

- ・第4回アプリコンテスト支援：校友会主催と情報基盤センターが協力で実施。
- ・11月18日（土）の決勝戦をセールスフォース・ドットコムJPタワー12階にて開催。
- ・応募総数 団体のなかから開発部門賞、企画部門賞、ハードウェア部門賞、情報基盤センター長賞、スポンサー賞等を授与。
- ・学生幹事会が実行委員会の中心で活躍。企画・寄附金募集も行い外部から賞金・賞品の協賛も得た。

○部活コンテスト

文科系・体育系の2グループで事前の予選審査を経て、横国Dayで決勝の発表・パフォーマンスを行い、表彰状と副賞授与。

○部活動激励会

校友会主催で運動部壮行会を4月19日(水)に開催。今年度は文化系サークル等も含めて交流を行った。

○朝食サービス(7月・2月予定)

- ・H28年度は予備費から支出。(H29年度は中止)
- ・大学が企画する朝食サービス事業の際、会員には100円割引券を日数配布。

○就職支援活動

- ・2月17日(土)にキャリアサポートルーム及び3同窓会と連携して、模擬面接会を開催。
- ・61名の同窓生等が面接官として協力し、80名の学生が参加し好評を得た。

4. 全会員対象の事業

○横国Day(ホームカミングデー)事業

大学と共催、各同窓会の協力を得て、現役学生との交流を活発化する意図で10月14日(土)に開催。

○学生・OB/OGの交流会

- ・今年度は年1回の開催。11月10日(金)
- ・在学生(留学生を含む)に対し、卒業して間もない先輩から、プレゼンと車座懇談会を行った。
現役学生・卒業生、双方の参加者から好評を得ているので継続して開催し、口コミの効果もあげていきたい。

○地域・職域校友会

地方で開催される同窓会等に校友会から参加する際の旅費等。

○海外同窓会

海外で開催される同窓会に校友会からも参加したり、運営費の支援等を行う。

○IT産業交流会

開催の機運が高まっているIT産業界において7月8日(土)開催。年2回程度、交流だけでなく講演会等勉強会を兼ねて開催を予定していたがH29年度は1回開催。

5. 固定費

校友会活動の運営のために必要な経費

○事業付随費 事務局諸経費

会費振込票印刷経費、会費等振込手数料、会議費、通信費、消耗品費、職員交通費等

○会員加入促進費

新入生会費未納者への再アプローチ（会報誌・振込用紙同封）。

○会員管理費 会員管理システムランニング費用

会員システム登録・管理、校友会費納入者、新入生の登録等
Web サイトにおける寄附金納入サービスシステム。

6. 予備費

○企業経営者懇談会（YNU横浜経営者の会）を12月6日（水）に開催。今回は市内25社の経営者が参加した。

○藤嶋昭名誉博士文化勲章受章記念講演会及び交流会が平成30年2月20日（火）に教育文化ホール外で開催され221名が参加した。

○平成30年度入学手続き書類郵送料（校友会・各同窓会負担分）を支出。

以上